

庁議の概要

開催日 平成 20 年 11 月 17 日 (月)

項 目

- 1 情報発信する県庁について【総務部】
- 2 各部局等の動向について【各部局等】

内 容

- 1 情報発信する県庁について【総務部】

総務部より、情報発信する県庁に関する資料を配布し、概要説明のうえ意見交換を行った。

【概要説明】

- ・ 趣旨は、官民協働型の県政の実現のために、県がどのようなことをしているのか、どのような施策を打っていくのかということ、今まで以上に県民の方に分かりやすく伝えていくということである。
- ・ 知事の記者会見の冒頭に、知事から政策トピックス等を発表したり、記者会見の開催回数を増やすことを考えている。また、知事のホームページに政策トピックスコーナーを新設したところである。
- ・ 各部局にお願いしたいのは、記者から見て報道してみようとなるように改めてチェックをしてもらい、なるだけ投げ込みだけでなく、記者レクをするようにしてもらいたい。
- ・ 知事の記者会見については、県民に活動を期待する事項、県全体に盛り上がり期待できる事項、緊急に発表していくべき重要な事項といったものについてお願いしていくことになる。

【主な意見】

〔知事〕

- ・ 県としてやっていくだけでなく、県民の方とともに盛り上がってこそ成し遂げられることがたくさんある。産業振興、それから教育改革、危機管理などというのは、まさにそのものだと思う。
- ・ そういう観点からも、まず私たちから県民の方に、私たちはこういうことをやろうとしている、こういうことを考えているということを丁寧に説明するという姿勢が必要ではなかろうかと思う。
- ・ マスコミ報道は、紙面や番組枠の都合から、必ずしも我々が記者会見しても全てを取り上げてくれるわけではない。それは仕方のないことである。そうであれば、自分たちの何らかのツールを使って広報していくということが極めて重要だと思う。ホームページや「さん SUN 高知」などもうまく活用していかないといけない。こうしたツールを有効に活かしたいということである。
- ・ 各部局においても、いろいろなことについて、積極的な広報対応として記者会見を前向きにやってもらいたい。
- ・ そういう意味においては、今回、産業振興計画の中間取りまとめでは、徹底的にマスコミ対応をしてもらいよかった。かなり深い理解を得たような記事が出てきているように思っている。
- ・ とにかくまずマスコミに理解してもらおう。それによって結局、県民の方に分かってもらうという視点を持って広報対応をお願いしたい。

〔副知事〕

- ・ こういった広報対応が、次の県政改革のアクションプランの大きな一つの目玉にもなると思うので、そういう意味でも、充実してやってほしい。

2 各部局等の動向について【各部局等】

政策企画部が取りまとめた各部局の今週の動きに関する資料を配布のうえ、各部局等より概要説明があり、意見交換を行った。